

小樽桜陽

開校110周年記念



≡ 記念式典 ≡

と き 平成28年10月8日(土曜日) 午後2時

ところ 北海道小樽桜陽高等学校体育館



北海道小樽桜陽高等学校
開校110周年記念事業協賛会



北海道小樽桜陽高等学校開校110周年記念式典次第

1 修 礼

2 開 式 の 辞

3 国 歌 斉 唱

4 物故者への黙祷

5 学校沿革および事業報告

6 式 辞

7 開校110周年記念事業協賛会会長挨拶

8 祝 辞

9 生徒代表の言葉

10 祝電・祝文披露

11 感謝状贈呈

(1) 歴 代 校 長

(2) 現 校 長

(3) 協 賛 会 会 長

(4) 歴代PTA会長

(5) 歴代桜陽会会長

12 庁立小樽高等女学校校歌披露

13 ビデオ上映

14 校 歌 斉 唱

15 閉 式 の 辞

16 修 礼

第 3 2 代 校 長 青 木 秀 司

斎 田 義 孝

北海道教育委員会 委員 末 岡 裕 文 様

小 樽 市 長 森 井 秀 明 様

第69代生徒会執行委員長 信 濃 理 久

(敬称略) ※は代表受賞者

第28代 亀 山 和 由 ※

第29代 工 藤 慶 明

第30代 和 田 明

第31代 菅 野 昭 浩

第32代 青 木 秀 司

斎 田 義 孝 ※

第17代 稲 垣 哲 也

第18代 小松田 哲 弘

第19代 濱 田 剛

第20代 二 杉 寿 志

第21代 館 岡 功 一

第22代 長谷川 長 武

第14代 武 川 俊 司

第15代 稲 垣 哲 也

「しげりにしげる」

「風かがやかし丘の上」

BGM：合唱曲「桜陽の丘」

作詞・作曲 右近 優

事 業 報 告

1 文化事業

(1) 「おたる潮まつり」第50回記念大会 潮ねりこみ参加

(2) 桜および芝桜の植樹

2 学校施設設備整備

3 記念誌発行

4 記念品作製（フォトフレーム）

学校沿革

沿革略史

－北海道庁立小樽高等女学校及び北海道立小樽高等女学校の時代－

明治	
39. 2. 27	「北海道庁立小樽高等女学校」設置の告示（北海道庁告示第82号）
39. 4. 10	花園小学校2階4教室を仮用し執務を開始する
39. 5. 1	開校・第1回入学式を行い本科1・2学年各1学級を収容（開校記念日とする）
40. 4. 8	各学年100名の定員を許可され、第1学年を2学級編成として以後この割合で学級増加
41. 2. 1	新校舎第1年度分完成し、移転する
42. 3. 27	第1回卒業式を行う（卒業生50名）

大正	
9. 4. 1	本科各学年3学級編成となる
11. 4. 1	本科各学年5学級編成となる
14. 5. 2	「真面目 勤労 質素 親切 しとやか」を校訓とする

昭和	
6. 3. 21	同窓会を「桜陽会」と称する
22. 3. 13	第39回卒業式を行い本科卒業生累計6,405名となり、4年制の最終となる
22. 4. 1	道庁立の高等女学校は全道5年制となる
22. 5. 30	新制中学実施に伴い、市立高等女学校生徒中、高等学校進学希望者4年生112名および5年生33名、計145名移入する
22. 11. 1	校名を「北海道立小樽高等女学校」と改称する
23. 3. 18	第40回卒業式を行う

－北海道立小樽女子高等学校及び北海道小樽桜陽高等学校の時代－

昭和	
23. 4. 1	「北海道立小樽女子高等学校」と改称、併置中学校（新制）を併設する
23. 4. 12	高校第1回入学式を行う
24. 2. 1	定時制課程（夜間4年生）を併置（1・2学年各2学級、3学年1学級）
25. 3. 31	定時制課程第1回卒業式を行う
25. 4. 1	「北海道小樽桜陽高等学校」と改称し定時制課程各学年2編成となる（北海道教育委員会告示第15号）
25. 7. 18	総合制男女共学が実施せられ商業科を併置する
25. 11. 1	新校章を決定する
26. 9. 13	新校歌「風かがやかし丘の上」を決定する
27. 4. 5	花園町の旧校舎より清水町（現・長橋3-19-1）の現校舎へ移転開始、翌年完了
27. 7. 11	本校教育目標を決定する
28. 4. 1	通常課程24（うち商業科6）、定時制課程8、計32学級となる
28. 9. 30	屋内体育館落成
31. 9. 25	開校50周年記念式典挙行
34. 4. 1	普通科1学級増、36年4月1日より9学級編成
36. 4. 1	通常課程27（うち商業科6）、定時制課程8、計35学級となる
38. 4. 1	普通科1学級増、40年4月1日より10学級編成
39. 2. 4	校地に隣接する土地6089坪を購入
39. 4. 1	商業科募集を止め普通科のみ10学級募集する
41. 3. 31	総合制度、小学区制廃止となる
41. 4. 1	総合制度、大学区制となる
41. 8. 22	校旗を制定する
41. 10. 1	開校60周年記念式典挙行。記念事業として桜陽記念館落成
41. 11. 3	本校合唱団がNHK合唱コンクールにおいて全国最優秀校となる
43. 12. 8	記念館渡り廊下落成

43. 11. 3	本校合唱団がNHK合唱コンクールにおいて全国最優秀校となる
44. 4. 1	第1学年9学級となる
45. 4. 1	第1学年8学級となる
46. 10. 27	校舎改装工事開始
46. 12. 23	第1期工事完了
47. 4. 1	全日制課程普通科24、定時制課程普通科8計32学級となる
47. 12. 9	第2期工事完了
49. 2. 25	新校舎竣工検査
49. 3. 4	校舎落成記念式典挙行
51. 1. 31	格技場落成式
51. 4. 1	全日制課程学級増により第1学年10学級となる
51. 10. 2	開校70周年記念式典挙行
51. 12. 22	西校舎竣工
54. 4. 1	定時制課程学級減により第1学年1学級となる
58. 3. 23	本校舎、記念館間の地下道竣工
61. 10. 11	開校80周年記念式典挙行
63. 4. 1	定時制課程志願者減により募集停止

平成	
元. 4. 1	本校校訓として「賢く 強く 豊かに」を制定
2. 11. 4	定時制課程、閉課式を挙行
3. 3. 31	定時制課程閉課
6. 11. 28	体育館改築・第二体育館新築土地造成工事着工
7. 4. 1	学級減により第1学年9学級となる
7. 5. 26	第一体育館・武道館改築・第二体育館新築工事着工
8. 3. 21	第一体育館・武道館改築・第二体育館新築工事竣工
8. 10. 12	開校90周年・体育館落成記念式典挙行
9. 4. 1	学級減により、第1学年8学級となる
13. 4. 1	学級減により、第1学年7学級となる
15. 6. 10	桜陽記念館解体工事着工
15. 6. 25	校舎改築外構第1期工事着工
15. 11. 19	桜陽記念館解体工事完了
15. 12. 5	新校舎校舎第1期工事着工
16. 2. 6	校舎改築外構第1期工事完了
16. 7. 6	校舎改築外構第2期工事着工
16. 11. 22	新校舎校舎第1期工事完了
16. 12. 5	新校舎校舎第2期工事着工
17. 1. 20	校舎改築外構第2期工事完了
17. 12. 2	体育用器具庫（※器具庫）・外部階段新築工事完了
18. 1. 10	新校舎に移転完了
18. 9. 30	旧校舎解体工事完了
18. 10. 14	開校100周年・新校舎落成記念式典挙行
19. 1. 4	校舎改築外構第2期工事終了
19. 2. 14	推薦による入学者選抜（定員の20%）が開始される作文と面接実施
19. 3. 26	部室1（セミナーハウス）・部室2・物置の新築工事終了
19. 4. 1	推薦入試制度導入
19. 6. 14	校舎改築外構第1工区・第2工区外構工事・外灯電気設備工事着工
19. 11. 28	校舎改築外構第2工区完成
19. 12. 17	校舎改築外灯電気設備工事完成
19. 12. 20	校舎改築外構第1工区完成
20. 9. 3	単位制導入決定
21. 4. 1	学級減により、第1学年6学級となる
23. 4. 1	単位制第1年次より開始
26. 3. 1	単位制第1期生卒業式を行う
28. 3. 1	単位制第3期生卒業式を行い、卒業生累計37,057名となる
28. 10. 8	開校110周年記念式典挙行

校歌「風かがやかし丘の上」

作詞／風巻景次郎 作曲／平井康三郎

一、眼をはなて海遠く

風かがやかし 丘の上
文化の潮 ひたよする
みなとの栄 見はるけて
知性はひらく 新しく
ああ 打ちつどう 君や我
空までひびけ 歌わずや

二、眼をはなて空遠く

窓さやかなり 香に立ちて
真理の花は 咲き匂う
まなびの園に 培えば
叡智はみゆる おのずから
ああ 打ちつどう 君や我
自らそだて すすまずや

三、眼をはなて涯遠く

雲たそがるる 丘の上
しずかに暮るる ひと時は
正しく生きん わがのぞみ
まさやかなれと ねがわるる
ああ 打ちつどう 君や我
北極星を 仰がずや

庁立小樽高等女学校校歌

作詞／星野 三郎 作曲／野口米次郎

一、しげりにしげる

桜麻の
小樽のさとの おとめ子が
つぎつぎ通う
まなびやは
はたはりひろき
織どのぞ

二、いざやおしえの

みことをば
たていとしして
唐大和
とつくにぐにの
ことぐさも
あやに錦に
おりどらん

